



平成 29 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 ネクストウェア株式会社
 代表者名 代表取締役社長 豊田 崇克
 (コード: 4814 JASDAQ)
 問合せ先 取締役 副社長執行役員 田 英樹
 (TEL. 06-6281-9866)

通期連結業績予想の修正並びに個別業績見込みの前期実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 10 日に公表した平成 29 年 3 月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、平成 29 年 3 月期の個別業績見込みと前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

1. 平成 29 年 3 月期通期連結業績の予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 3,100	百万円 80	百万円 70	百万円 55	円 銭 4.94
今回修正予想 (B)	2,691	32	28	7	0.63
増 減 額 (B - A)	△409	△48	△42	△48	-
増 減 率 (%)	△13.2	△60.0	△60.0	△87.3	-
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	2,962	70	57	50	4.77

2. 修正の理由

平成 29 年 3 月期の連結業績につきましては、主要顧客からの継続的な受注に加え、デジタル地図により業務効率を高める「Cadix Enterprise Cloud」や、ケーブルテレビを取り巻く環境変化に即応する「Cadix シリーズ」など自社製品の販売も堅調に推移しました。しかしながら、今後急速に普及する IoT 環境に適応するため、これら自社製品の機能拡張や改良に技術者を優先したことから、年度後半において一時的に新規顧客からの引合いに対応できず業績は計画を下回る見通しとなりました。

これらの結果、連結売上高、損益とも当初予想を下回る見通しとなりましたので、連結業績予想を修正いたします。

3. 平成 29 年 3 月期通期個別業績見込みの前期実績値との差異

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前期実績値 (A) (平成 28 年 3 月期)	百万円 2,022	百万円 12	百万円 △5	百万円 28	円 銭 2.69
当期実績見込み (B) (平成 29 年 3 月期)	1,725	△57	△61	△45	△4.03
増 減 額 (B - A)	△297	△69	△56	△73	-
増 減 率 (%)	△14.7	-	-	-	-

4. 差異が生じた理由

前述のとおり自社製品の IoT 対応を優先したため前年実績を下回る見通しであります。

- (注) 1. 上記の見通しは、本資料作成日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。
2. 今回修正予想の 1 株当たり当期純利益については、期末の期中平均株式数 (自己株式控除後) 11,177,069 株に基づいて算出しております。

以 上